【施策番号 - 3 - 20】

分野戦略九州新幹線全線開業効果の最大化による県全体の発展品格あるくまもと重点的に 取り組む 旅 策幹線道路ネットワークの整備

1 施策の概要(PLAN)

(1)背景

本県では自動車交通に依存する割合が高い状況にもかかわらず、道路整備 水準は全国平均や九州平均と比較して遅れている。

横軸となる九州中央自動車道や地域高規格道路の整備が遅れており、九州における本県の拠点性を高めるための横軸の幹線道路の整備が十分ではない。

(2)めざす姿

「九州新幹線全線開業効果の最大化」に向け、九州の中心として、熊本の 拠点性向上及び県土の基盤の充実をめざす。

(3)解決すべき課題

熊本の拠点性を高めるため、九州の横軸を形成する幹線道路や交流拠点間のアクセスを向上させる道路網の整備。

観光資源や地域産業の魅力を引き出すため、観光立県の実現を促進する道 路や産業活動を支える基盤となる道路の整備。

(4)取組みの概要

【道路ネットワークの整備・管理(幹線道路)】

・九州の中心に位置するという地理的優位性を最大限に生かし、九州における拠点性を高めるとともに、九州新幹線の開業効果を県下全体に波及させるための基盤づくりを推進する。

・特に大分、宮崎との交流連携軸を見据え、 横軸となる九州中央自動車道、中九州横断道 路、国道57号拡幅、地域の特性を活かす熊 本天草幹線道路、また、縦軸となる南九州西 回り自動車道等の幹線道路ネットワークづく りに取り組む。

2 施策の主な構成事業(DO)

取組みの概要	担当課	平成22年度事業/決算(千円)		平成23年度事業/当初予算(千円)		
	道路整備課	高規格幹線道路整備事業	1,587,881	高規格幹線道路整備事業	1,377,650	
		熊本環状道路整備事業	2,438,609	熊本環状道路整備事業	1,918,000	
		中九州幹線道路整備事業	366,809	中九州幹線道路整備事業	338,000	
道路ネットワー		熊本天草幹線道路整備事業	1,407,899	熊本天草幹線道路整備事業	1,610,000	
クの整備·管理 (幹線道路)						
	l			T	l	

3 施策の評価(CHECK)

(1)指標の推移

() You was a constant										
	指標 (単位)	策定時	H 2 1	H 2 2	H 2 3	目標値	目標値の説明			
幹線道	 幹線道路の整備進捗率(供用	35	35	43	44	44	九州中央自動車道、国道57号 (立野~瀬田間)拡幅、熊本 天草幹線道路及び南九州西回 り自動車道の供用率			
1	率)(%)	(H19)	(H20)	(H21)	(H22)					
T / (10 /	T / (70)	達成度	79.5%	97.7%	100%					
2										
3										
ı										

(2)指標の分析

1. 国道57号立野拡幅において、23年3月6日に立野交差点~阿蘇口交差点間の1.7kmが供用開始したことにより、供用率は43%から44%へと上昇し、指標目標を達成した。

(3)平成22年度の取組みの主な成果

【道路ネットワークの整備・管理(幹線道路)】

- ・国道57号立野拡幅において、23年3月6日に立野交差点~阿蘇口交差点間の1.7kmが供用開始した。
- ・高規格幹線道路整備事業を含む4事業においては、引き続き調査、設計、用地買収及び道路改良工事等を実施し、事業が進捗 した。

(参考)各路線の概要

高規格幹線道路整備事業

- ・九州中央自動車道(上益城郡嘉島町~延岡市)
- ・南九州西回り自動車道(八代市~鹿児島市)

熊本環状道路整備事業

- ·熊本西環状線(熊本市砂原町~熊本市下硯川町)
- ・国道3号北熊本バイパス、植木バイパス(熊本市植木町~熊本市新南部4丁目)
- 中九州幹線道路整備事業
- ・国道57号立野拡幅、瀬田拡幅(菊池郡大津町~阿蘇郡南阿蘇村)
- ・中九州横断道路(大分市~熊本市)

熊本天草幹線道路整備事業

·熊本天草幹線道路(熊本市近見~天草市本渡町)

(4)平成23年度の取組方針、取組状況

【道路ネットワークの整備・管理(幹線道路)】

- ・九州の中心としての熊本の拠点性向上や、九州新幹線全線開業効果の最大化を図るため、継続して調査、設計、用地買収及び 道路改良工事等の事業を推進する。
- ・国に対し、直轄事業である九州中央自動車道や国道57号4車化等について重点的に取り組むこと、また、中九州横断道路につ ハて整備区間指定に向けた調査を進めることを求めていく。

5)施策の進捗に関する総合評価

・着実な事業実施により目標値を達成し、順調に進んだ。

(6)施策を推進していく場合の課題

- ・一部、用地買収が難航している箇所があり、この解決を図る必要がある。
- ・直轄事業など、国による取組推進を求めていく必要がある。

4 今後の方向性(ACTION)

・九州の中心に位置するという優位性を最大限に活かして拠点性を高める、また九州新幹線開業効果の最大化に向けてこの効果 を各地域に波及させるために、骨格となる幹線道路の整備を引き続き推進する。なお、本県の最重要課題である横軸の道路整備 については、「九州のへそ・熊本」実現のため、継続して、要となる熊本西環状線と熊本天草幹線道路大矢野バイパスに重点的 に取り組む。また、国における直轄事業の重点的取組みや必要な調査の実施についても、より積極的に働きかけていく。